

11月のテーマ：講習会評価システム

「CPDS認定講習会評価システム」を来年度からの実施予定で検討しています。

1. 目的

CPDSに登録されている講習会を受講者が評価するシステムで、良い講習会を伸ばしていこうとするものです。

皆様が講習会を受講する際に、安心してより効率的に良い講習会を選択できるようにするために、その主催者が過去に実施した講習会の評価などを簡単に確認・閲覧できるようにします。

2. 概要

2-1 受講者からの意見の収集

CPDS学習プログラム・学習履歴申請[D2-1]から、学習履歴申請する際に講習会への評価点・コメントを匿名で登録できます。

このスクリーンショットは、講習会登録時の評価入力画面の一部を示しています。上部には「講習プログラムの種類」や「学習プログラム名」などの基本情報が記載されています。中央には「講習会の評価」に関する入力欄があり、「評価点」や「コメント」を入力するためのフィールドが用意されています。下部には「学習履歴」の登録状況が確認でき、受講者名と参加状況が一覧表示されています。

2-2 講習会に対する意見の公開

継続学習認定講習一覧に、評価点・コメント数が表示されます。

このスクリーンショットは、「継続学習認定講習一覧」の検索結果画面を示しています。検索条件（5桁番号、主催者、開催日）を入力し、「検索」ボタンを押すと、一覧表が表示されます。表には「受講番号」「主催者」「プログラム名」「会場」「開催日」「総合評価点」「コメント数」などの項目が含まれています。各項目の右側には「詳細」ボタンが配置されており、クリックするとその講習会の詳細画面が開きます。

各認定講習会の詳細ボタンから下の画面のように、講習会の詳細、受講者からの評価、過去主催履歴などが閲覧できます。

このスクリーンショットは、「継続学習認定講習 詳細」画面を示しています。上部には「学習プログラム詳細」があり、5桁番号、プログラム名、主催者、開催日、開催地、参加人数などの情報が表示されています。中央には「学習プログラム評価」の欄があり、総合評価点やコメントが公開されています。下部には「学習プログラム主催者の過去主催履歴」の一覧が表示されており、プログラム番号、プログラム名、開催日、参加人数、評価、コメント数などが確認できます。